

はじめに

昨年実施され、その有効性が実証された無作為抽出による新しい市民参加手法の市民討議会「まちづくりディスカッション」が、本年は基本計画改定に向けて実施されました。本年も 73 名と言う多くの皆様に参加承諾をいただき誠にありがとうございました。

この取り組みはこれまでの公募型市民参加と異なり、参加の意欲と条件がかみ合わなかった市民の声「サイレントマジョリティー」を聞くことにより、テーマに利害関係の無い純粋な市民の考えや意見を知ることのできる手法です。前回との相違点は 2006 年が協働を旨として行ったのに対し、2007 年は市が主導しながら、実行委員会に公募市民を募集するなどさまざまな工夫を用いて公平性、中立性を確保したと言うことでした。また、昨年開催の経験から短い準備期間と少ない実行委員会の開催回数で当日を迎えることができました。

そして多岐にわたる計画改定のテーマに対して、市民の皆様は様々なアイデアを出していただき、改めてこの取り組みの有効性を実感することができました。

これらの話し合いの結果、そして手法の評価および検証を実行委員会設置要綱に基づき、三鷹市に提出するために本報告書は作成されております。

市民の皆様からいただいたアイデアを計画改定への反映のみならず、多くの政策立案に反映されることを願うと共に、この取り組みが今後も多様な課題に対して実施され、市民自治による協働のまちづくりが推進されることを期待しています。

昨年に引き続き、実行委員長という大役を仰せつかり貴重な経験をさせて頂きましたことを関係各位に感謝申し上げます。

2008 年 3 月

基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション
実行委員長 吉田 純夫

目 次

はじめに

概要.....	1
第1章 総論.....	4
目的.....	4
位置づけ.....	4
実施概要.....	8
報告書について.....	14
第2章 話し合いの結果と市民からの提案.....	15
市民からの提案内容.....	15
分析方法.....	15
テーマごとの話し合いの結果.....	16
第3章 まちづくりディスカッションの検証と評価.....	26
まちづくりディスカッションの有効性.....	26
まちづくりディスカッションの手法の特徴.....	26
「みたかまちづくりディスカッション 2006」との相違点.....	27
～ 検証と評価.....	27
第4章 計画への反映.....	37
市民意見の反映について.....	37
市民意見反映表.....	38
第5章 反映状況の確認方法.....	51
電子媒体.....	51
問い合わせ先.....	55
第6章 展望.....	56
資料(まちづくりディスカッションについて).....	57
参考(さらに三鷹市をよく知るために).....	62
各種アンケートの結果とデータの集計.....	63
関係資料・関連文書.....	99
編集後記に代えて～スタッフからのメッセージ～.....	119